



「古河市花火大会」翌日の清掃活動

京三電機株式会社

当社は、「環境方針」の地域社会への貢献として、従業員一人一人の環境保全意識を高め、信頼される企業市民として地域における自然環境保護の活動に積極的に協力することに取り組んでいます。

今回は、それらの活動の中から、「古河市花火大会」の翌日に実施される清掃活動についてご紹介します。

古河市花火大会は、毎年8月の第1土曜日に開催され今年で10回を迎えました。会場は、2012年にラムサール条約に登録された「渡良瀬遊水地」に隣接した古河ゴルフリンクス。関東最大規模で3尺玉(開花高度600m、開花直径650m)・3発を含む2万5000発の花火が夏の夜空を彩り、約55万人が夜空に咲いた大輪の花火に感動しました。

そして翌日に古河市が主催する会場清掃の開始は朝6:00。当社は、2009年から参加し(2011年は震災で中止)、6回目となる今年は、212名が参加(参加総数:2700名)しました。毎年11月の第一土曜日に開催される、利根川クリーン作戦にも参加し、地域に密着した環境保全活動としてこれからも参加を続けていきたいと思えます。

